

二〇一七年度（平成二十九年 度）

茗溪学園中学校 海外生特別選抜 B方式

国語

（50分）

諸注意

1. 開始の合図があるまでは、この問題用紙を開けないこと。
2. 答えはすべて解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙には受験番号、氏名を必ず記入すること。

受験番号

氏名

1 — 線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① 効力が現れる。
- ② 選手を養成する。
- ③ 口は災いのもと。
- ④ お城を築く。
- ⑤ 地方に転居する。
- ⑥ 有益な話。
- ⑦ 原因を究明する。
- ⑧ クラスメイトは十人十色だ。

2 — 線部のカタカナを漢字になおしなさい。

- ① 算数のフクシユウをする。
- ② 部屋を兄とキョウユウする。
- ③ 船がミナトを出る。
- ④ スポーツとゲイジユツの秋。
- ⑤ 田や畑をタガヤす。
- ⑥ ドウシンに帰って遊ぶ。
- ⑦ 駅から遠いシガイチ。
- ⑧ どの記事もダイドウシヨウイだった。

3 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

料理店を営む家族と住む小学六年生の「清くん」は、ある日突然、猫になってしまう。しかしそのことを家族はまだだれも知らない。

清くんの頭の中で間もなく「人間が猫になるはずはない」という声と、へいまのみごとな着地からもはつきりしたように、ぼくは猫になってしまったんだ」という声とが追っかけっこをはじめた。冷静に話し合いをし、しつかりした結論を出してほしい、と清くんはこのふたつの声に呼びかけたがむだだった。ふたつの声はたがい相手をばかにしてかかり、決して譲り合おうとせず、それどころかさらに速度をあげてぐるぐると頭の中を走りまわり、ときには胃袋のあたりまで遠征したりした。そのたびに清くんは気分が悪くなり吐き気に襲われた。

そのうちに①鬼ごつこの仲間がふえだした。「これは夢なんだ」という声を「こんなはつきりした夢があるもんか」という声が追っかけ、「猫になるのはいやだ」を「猫になれば学校にも勉強にも宿題にもさよならできるぞ」が追いつかり、「でも一生、裸はいやだな」を「そのかわり毛が生えているじゃないか」と「どうせ裸で生れてきたんじゃないか。それに死ぬときだって裸なんだぞ」とが挟み撃ちにしようとする……。

こういった声たちに頭の中を乗っ取られてしまった清くんはもうどうしていいのやらわからず、裏口

の土間をただうろうろと歩きまわるばかり。がやがて土間の隅すみのところできくりとなって足を止めた。

(2)猫が一匹いっぴき、清くんを見据すえていたのだ。

猫になってしまったせいで色を見分けることのできない清くんにはわからないだろうが、その猫は口のまわりが白かった。顔の他の部分は黄色で、顔のてっぺんに行くにつれて黒味がかって行く。つまり三毛猫だった。ひげは左右に十本ずつある。

「おまえはこの猫だ」

清くんは低く唸うなりはじめたが、A すぐに自分が三十分ばかり前に B そこに鏡を立てかけておいたことを思い出し、唸るのをやめた。その日、小座敷こざしきに上った客のひとりが仲間の歌う「北の宿」に合わせてでたらめ踊おどりをおどるうちに、横へ勢いよく突き出した肘ひじで壁かべにかかっている鏡を割ってしまったのだが、その残骸ざんがいを土間の隅に片付けたのが清くんだった。

(……鏡に写っているのはほんとうにぼくなんだろうか)

ために招き猫のように右手をあげ、尻尾しっぽを三回振ふってみた。鏡の中の猫は清くんの動きを正確に模写した。頭の中ではへこんなはつきりした夢があるものか」という声が「これは夢なんだ」という声を叩たたきのめし、※勝ちどきをあげている。

「お母さん、ぼくはこれからどうしたらいいの」

茶の間を数歩で駆け抜け、調理場から店へ走り出た。

お母さんは店に入っつてすぐのテーブルの上に、お姉さんを手伝わせながら、※銚子ちょうしや料理を並べている

ところだった。そのお母さんの足首に身体をすりつけて、

「ほんとうにこれからどうしたらいいんだろう。お母さん、こわいよ、ぼく」と、心細そうに言った。

「だいたい、お母さんが『猫になりますよ』なんて言うからいけないんだ。責任とってぼくを人間に^{もど}戻してよ……」

「なんて(3)なれなれしい猫なんだろうねえ」

お母さんは足を横に^{はら}払って清くんを店の外へ^お押し出そうとした。

「あっちへお行き」

お母さんの踵^{かかと}が清くんの鼻に当たった。痛かった。

「お母さん、ぼくだよ」

(4)情けなくなつて清くんは泣きだした。が、ここは〈鳴きだした〉と書いた方がよいかもしれない。人が涙を流してナクのが〈泣く〉で、動物の場合は〈鳴く〉と表記するのが正しいのだから。余談だが、清くんが猫ではなくもしも鳥だったら、ここは〈啼く〉である。

「まあ、かわいい」清くんをお姉さんが抱^だきあげた。

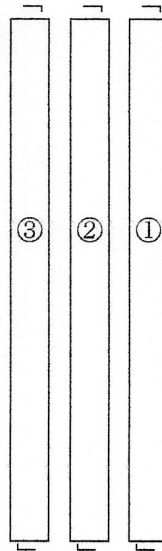
「およしなさいよ、汚^{きたな}い」

お母さんはお姉さんを軽く睨^{にら}んだ。

「その猫、きつと寄生虫だらけだよ。お料理に寄生虫でも入ったらどうするの。はやく外へ放り出してお

しまい」

「こう鳴きつづけるところをみるとおながが空いてるんだわ。お父さんからなにか余りものを貰ったげるわね」



隣のテーブルから手をのばしてきた男がある。大川さんという若い新聞記者で、いつだったか、清くんが学校から帰ってくると、この大川さんが店の前で待っていて小さくたたんだ封筒を押しつけてきたことがあった。

「お姉さんに渡しておくれよ。※巨人阪神戦の入場券をあげるからさ」

清くんは入場券に釣られてこの仕事を引き受けた。お姉さんは手紙を読み終えると、

「新聞記者がこんな下手つびいな文章を書いていいのかしら」

こまかく千切り屑籠の上に雪のように降らせた。お姉さんの言葉をそのまま伝えて清くんが、

「入場券ください」

と手を出すと、大川さんは、

「バカ」

吐き出すように言って隣の新聞社別館ビルへ駆け込んでしまった。(5)それ以来、清くんはこの大川さ

んにかすかな反感を抱いている。

「その猫、美代子さんだと思って大事にしちゃうんだ」

美代子というのはお姉さんの名前だ。

大川さんは左手で清くんの右手を——もはや右の前足を、と言うべきかもしれないが——掴むと高々と差しあげ、

「美代子さん、猫はどこに汗をかくか知ってるかい」

知ったかぶりをはじめた。知識をひけらかして点数を稼ごうとでもいうのだろう。

「人間は全身で汗をかく。犬は舌で汗をかく。そして猫はここで汗をかくんだ」

清くんの右の前足の裏を箸の先で軽く突つついた。

「へえ、ほんとですか」

お姉さんのかわりにお母さんが（C）をまるくしてみせて、

「初（D）ですよ」

「もつとも猫は暑いからといって汗はかかない。神経がたかぶったときに足の裏が汗で濡れてくるんですよ。つまり、びつくりしたり、こわがったり、緊張したりすると汗をかくわけね。あれ、この猫の足の裏もなんだか湿っぽいな。なにをこわがっているんだろ」

「鈍感だな」

清くんが叫んだ。

「ぼくの右手がもげそうなんだよ。痛いんだ。それにいつ土間に転げ落ちるかと思うとこわくて……。だから汗かいているんだぞ。やい、離せ」

「よく鳴くやつだな。どうしたんだよ、いったい」

大川さんが箸をおいて右手を清くんの耳へのぼしてきた。

「耳にダニでも取りついているのかな。ネコの耳はダニの巣でしてね、ダニのせいでよく外耳炎をおこすことがある。どれどれ……」

のびて来た大川さんの右手に清くんが噛みついた。これ以上、右手を掴まれていてはかなわない。

「痛いっ」

大川さんが悲鳴をあげる。同時に清くんの脳天にお母さんの手が飛んできた。「なにをするのよ、大事なお客様に」

清くんは土間に落ちた。

「出てお行き」

お母さんは布巾ふきんを振って清くんの尻しりを打った。清くんは(6)さすがに怯おびえて店の外へ飛び出した。いったいどうしたらお母さんの子だということがわかってもらえるだろうか。通りの歩道と車道との境に立っている柳やなぎの木かげから店のなかを窺うかがいながら、清くんはそう思案した。いったいどうしたら……

※勝ちどき……戦いに勝ったときにあげる喜びの声。

※銚子……お酒を温めて注ぐための容器。とっくり。

※巨人阪神戦……プロ野球のチーム巨人対阪神の試合。

問 1 — 線部 (1)「鬼ごっこ」とありますが、これは、何のどのような様子をたとえた言葉ですか。わかりやすく説明しなさい。

問 2 — 線部 (2)「猫」とありますが、この猫はどれですか。本文中の言葉で答えなさい。

問 3 — 線部 A「すぐに」、B「そこに」は同じ文の中のどの言葉に係っていますか。次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア．自分が イ．鏡を ウ．立てかけて エ．思い出し オ．唸るのを カ．やめた

問 4 — 線部 (3)「なれなれしい猫」とありますが、なぜお母さんは「なれなれしい猫」という言い方をしたのですか。本文中の言葉を用いて理由を説明しなさい。

問 5 — 線部 (4)「情けなくなつて清くんは泣き出した。」とありますが、どのようなことが情けなくなつたのですか。わかりやすく説明しなさい。

問6 本文中の空らん①く③に入るセリフを次のアくエの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、いずれにも入らないものが一つあります。

ア．もう少し抱かせて

イ．それはとてもいい考えね

ウ．その猫、ぼくが貰^{もら}って帰ろうかな

エ．外へ捨てなさいってば。そうだわ、清に捨てさせよう

問7 —線部(5)「それ以来」とありますが、「それ」で示されている過去の出来事はどこから書かれていますか。それが書かれている部分の始めの七字をぬき出しなさい。(句読点・記号なども一字と数えます。)

問8 本文中の(C)・(D)には、それぞれ体の一部を表す漢字が一字入ります。それぞれに入る漢字を答えなさい。

問9 —線部(6)「さすがに」とありますが、どういう点で「さすがに」のですか。その説明として最も適切なものを、次のアくオから一つ選び、記号で答えなさい。

ア・猫になつてしまうという事実こそ受け入れたが、やはり自分のお母さんにすらわかつてもらえていないのが何よりもくやしい、ということ。

イ・一度は大川さんへの反感もうすれたが、右手の痛みに気づいてくれなかった大川さんに飼われるのはやっぱりごめんだ、ということ。

ウ・大川さんにいじられてもがまんし反げきもしたが、土間に落ちたうえ、お母さんにたたかれたことでこわくなつてしまった、ということ。

エ・猫になつてしまったことだけでもつらいのに、これからずっと人間から乱暴な仕打ちをされながら生きていくのはいやだ、ということ。

オ・姉や大川さんは猫としての自分に好意的だったのに、お母さんだけがいつまでも態度を変えてくれないことがたまらない、ということ。

4 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。(□内の数字は段落番号を表します。)

①「ルール」はなぜあるのでしょうか？

②スポーツを理解するために^A最初に確認しておきますが、「スポーツは人間が楽しむためのもの」です。これが出発点です。決して「世の中に無ければならないモノ」でもなければ、生きるためにどうしても「必要なモノ」でもありませんが、楽しむためのモノであり、その「スポーツで楽しむ」ために「ルール」があるのです。

③そして、ルールのもとで^B勝敗を競いますが、このことが楽しくないのであれば、スポーツをする^C価値はありません。他のことをやった方がずっとマシです。なぜなら、スポーツは「Play/プレー」(＝遊び)だからです。遊びである以上、好きにならなくてはいけないモノではありません。好きでないなら、しなければいいのです。決して⁽¹⁾無理をする必要はありません。

④スポーツへの参加は強制されるのではなく、自由意志によるものでなければ、「遊び(＝Play)」になりません。皆さんは親から「パソコンでゲームをしなさい」と言われたことは無いでしょう。それはゲームだからです。ゲームは「遊び」だから、強制されたら「遊び」にならないのです。

⑤「ルール」とは楽しむための具体的な約束事、□D、「プレー(遊ぶ)」するために存在するのです。

「ルール」というのは「いい」「悪い」を判断するものではありません。「楽しいか」「楽しくないか」が第一の判断基準です(ここが「法律とルールの違うところ」です)。

⑥ E、あることが「楽しいか」どうかは、あくまでその人の主観です。だから、「つまらない」と感じる人がいるのは、当然です。「つまらない」と感じる人は、「おもしろい」と思える様にルールを改正するか、F 他の「おもしろい」と感じる競技、またはスポーツ以外のことをすればいいのです。スポーツは、「そのルールでもおもしろい」と感じる人が集まってプレーするものなのです。」
G
というのは全く無意味なことであることが分かりましたね。

⑦ ゲームを楽しむためにある「ルール」が果たす機能は、H つに分けることが可能です。

⑧ 一つは「空間・時間・人数・形式」などの物理的な条件に関する「公平さ」と「共通化」です。全員がスポーツについて共通の理解をしておかなければ、一緒に楽しく遊べませんから。

⑨ 第二に「暴力を※抑制すること」です。暴力的では楽しく遊べませんからね。

⑩ 以上の二つに収まらない項目を集めて、「その他」という三番目のグループを作ると、このグループが(2)妙なものの集まりであることに気がきます。ここに収まっている各条項は、何のためにあるのだろう、と分析すると、何と(！)得点や勝利することを難しくするためにあることが分かります。そして、どうもこの「やりにくい条件」を作り出すことがルールの重要な機能なのです。

⑪ サッカーはなぜ手が使えないのでしょうか？ ラグビーはなぜボールを前に投げてはいけないのでしょうか？ バスケットは、なぜダブルドリブルを禁じているのでしょうか？ そこには、理由らしい理由などありません。これらは、単に「得点するのを面倒くさくする」以外に存在する理由などないので

す。

⑫なぜでしょうか？ 実は、答えは意外に簡単。最初に確認したように、ルールは「楽しんでプレー」するためのものだから、「面倒にすることが、楽しむために必要」だからなのです。ちよつと不思議な感じがするでしょう。

⑬「ボールを前に投げることはOK」にしてしまうとラグビーは楽しくない、と思った人たちが集まって、それを「反則」にすると合意したのです。※オフサイドがなければ、サッカーの魅力は半減すると思つた人たちが集まって、それを「禁止」として合意したのです。これらのルールに記された具体的な条項には、「何がおもしろいのか」を判断したうえで、競技の参加者によって検討した結果、皆で合意したという歴史的な背景があるのです。そこを理解しておくことは、スポーツを理解するうえで最も重要なポイントです。

⑭何しろ、こういった背景はルールの中に文章として書かれていませんので、(3)それ自体はルールではありません。しかし、プレーする人は事前に理解しておく必要があります。書かれていないけれど、前提になっていること、それが「原則」というものです。

⑮例えば、商売をする人が※契約をする場合、契約する当事者どうしには、そもそも「契約は守るもの」という原則が事前に了解りようかいされていなければ契約をしても意味がありません。「嘘うそをつくな」なんてことは法律には書いてありませんが、いけないことだということは皆が知っています。こんなことは大人に言うべきことではなく、子どもの時に「しつけて」おくべきです。同様に、「ルールは守る」という原則の

うえに、「ルール」は成立しているのです。原則というのは、簡単に言えば、いちいち言う必要がない「当たり前のこと」なのです。

16(4)例えば、「勝つために努力せよ」とはルールに書かれていませんが、勝とうと努力しないのであれば、スポーツは無意味です。「勝とうと思わない相手」と対戦したら、全然おもしろくないはずです。「勝つために努力する」のは、事前に合意された「原則」なのです。

17整理すると、スポーツをプレーする人は、(ルールに書かれていないように)「暴力を振るわないで、わざわざ面倒なことを守らなければならない」ことを事前に了解したうえでプレーをすることが前提になっているのです。

18実際にプレーすると分かるでしょうが、この書かれていない「原則」を守るということは、簡単なようで実は難しい。相当な覚悟かくごが必要です。恐らく、おそ「勝とうと努力する」ことより、数倍の覚悟が必要だと思えます。なにしろ勝つために一所懸命いっしょけんめいプレーをしていると、カッとすることが頻繁ひんぱんにあるはず。熱中すればそんなことは、むしろ当たり前です。この「当たり前」のことをしないためには、それなりの覚悟がいるはずです。だから、逆に、(5)それができる人は尊敬に値します。スポーツマンが尊敬されるのは、そういう理由があるからです。これは、放っておいたらできません。サッカーで相手選手のユニフォームを掴つかんだほうがディフェンスはしやすいでしょう。でも、やってはいけません。ラグビーなら「ボールを前には投げない覚悟」がどうしても必要なのです。

⑱ スポーツをする以上、「ルール」に書いてある具体的な条項を守るとは当然ですが、それだけではスポーツマンと名乗ることはできません。「ルール」が何故必要かという原則を理解して、その原則を守る覚悟を持たないならば、本当はスポーツをやる意味はありません。スポーツに参加するかどうかは、あくまで本人の自由意志ですが、参加して楽しもうとするなら、それなりの覚悟が必要だということです。

(高峰修『スポーツ教養入門』より)

※抑制……おさえて止めること。

※オフサイド……サッカーで、ゴールキーパー以外の相手の選手よりもゴールに近いところで味方からのパスを受けること。

※契約……二人以上の合意によって正式な約束を取り交わすこと。

※頻繁に……しきりに。回数が多い様子。

問1 || 線部A・B・Cの熟語はどのような漢字の組み合わせで構成されていますか。次のア～オから構成の種類をそれぞれ一つずつ選び、記号で答え、さらに同じような構成になっている熟語をあとのカ～コから選んで記号で答えなさい。

【構成の種類】

ア. 反対の意味を持つ漢字で構成されている。
イ. 似たような意味を持つ漢字で構成されている。
ウ. 上の漢字が下の漢字の意味を打ち消している。
エ. 上の漢字が下の漢字を修飾している。
オ. 下の漢字が上の漢字の対象を表している。

【同じような構成の熟語】

カ. 読書 キ. 往復 ク. 飼育 ケ. 不幸 コ. 温風

問2 — 線部(1)「無理をする」とは、ここではどうすることを指していますか。本文の内容に合わせて
わかりやすく答えなさい。

問3 空らん D・E・F にあてはまる言葉を次のア～オからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア. しかし イ. ところで ウ. あるいは エ. 例えば オ. だから

問4 空らん G に入れるのに最も適切な語句を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. スポーツはするけどルール違反もする
イ. スポーツはするけどルール違反はしない

ウ．スポーツはしないけれどルール違反はする
エ．スポーツはしないしルール違反もしない

問 5 空らんHに入る漢数字を答えなさい。

問 6 — 線部 (2) 「妙なものの集まり」とありますが、なぜ「妙なもの」なのですか。本文中の言葉を用いてわかりやすく説明しなさい。

問 7 — 線部 (3) 「それ」とは、ここではどのような内容を指しますか。最も適切なものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア．ラグビーでボールを前に投げることや、サッカーでのオフサイドが反則となっていること。
イ．スポーツに反則や禁止事項がないと、そのスポーツが成り立たなくなってしまうこと。
ウ．ルールができた背景について、いちいちルールとしてはどこにも書かれていないこと。
エ．ルールは、それができる過程で「何がおもしろいのか」という判断に基づいて作られたこと。
オ．オフサイドやダブルドリブルが禁止といったルールの成立に、理由らしい理由などはないこと。

問 8 — 線部 (4) 「例えば」は、**16**段落で書かれていることが「例」であることを示しています。**16**段落は、どのようなことを説明するための例ですか。本文中の言葉を用いてわかりやすく説明しなさい。

問 9 — 線部 (5) 「それができる人」とはどのような人のことですか。わかりやすく説明しなさい。

問 10 本文の内容に合わないものを、次のア～カから二つ選び、記号で答えなさい。

- ア. スポーツは人間が生きていくうえで何より必要なもので、それを守るためにルールが存在する。
- イ. スポーツはそれぞれが自由意志により参加するもので、強制されて行うべきものではない。
- ウ. スポーツにルールがあることで、全員が共通理解をしてそのスポーツを楽しむことができる。
- エ. スポーツをする人は、暴力を振るわずに面倒なことを守ると了解してプレーをすることになる。
- オ. スポーツにルールがあるのは、楽しむことよりも原則を守ることの方が大切だからである。
- カ. スポーツでは実際に示されているルール以前に、ルールがなぜ必要かの原則を理解すべきだ。

茗溪学園中学校 海外特別選抜B方式

国語 解答用紙

氏 名

受 験 番 号

1	
⑤	①
⑥	②
⑦	③
	い
⑧	④
	く
*	

2	
⑤	①
す	
⑥	②
⑦	③
⑧	④
*	

3					
問7	問6	問5	問4	問2	問1
	①				
	②			問3	
				A	
	③			B	
	問8				
	C				
解 答 ら ん に 注 意					
	D				
	問9				
*					

4							
問10	問9	問8	問7	問6	問3	問2	問1
					D		A
							種類
					E		同じような熟語
					F		B
							種類
							同じような熟語
					問4		
							C
							種類
					問5		
							同じような熟語
* 印の ところには何も書かないこと							
*							